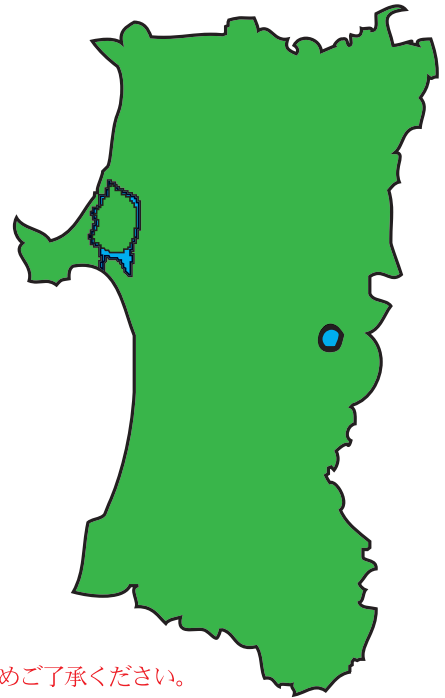


秋田県健康寿命延伸を目指して！ ～高齢者にやさしい地域づくり～

今年度より秋田大学高齢者医療先端研究センターが本格稼働することとなり、秋田県において重要な課題である少子高齢化、そして健康寿命延伸のための様々な取組を行っていくこととしています。今回市民の方々を対象に当センターの今後の取組を周知するとともに、健康寿命延伸のために行われている秋田県が行っている取組や、老齢になっても疾患に悩まされず健康を維持し生活するための知識や取組を共有することを主な目的に、本講座を開講します。



- 【日時】 平成30年12月16日(日)
10:00～16:00
- 【会場】 カレッジプラザ 講堂
(秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2F)
- 【定員】 200名(要申込、先着順)
- 【受講料】 無料

【プログラム】 ※都合により一部プログラムが変更になることがあります。予めご了承ください。

開会	10:00～10:10	秋田大学長による挨拶
講義①	10:10～10:40	『秋田県における健康寿命延伸に向けた取り組み』 秋田県健康福祉部 次長 須田 広悦
講義②	10:45～12:25	『秋田大学に立ち上がった高齢者医療先端研究センターの取り組み』
	(10:45～11:00)	『認知症のきほんと予防について考えよう！』 秋田大学高齢者医療先端研究センター センター長・教授 大田 秀隆
	(11:00～11:15)	『地域社会と高齢者の現状』 秋田大学教育文化学部地域社会講座 教授 石沢 真貴
	(11:20～11:50)	『緑と踊りと雪の町 秋田県羽後町における認知症サポーターの取組』 羽後町地域包括支援センター 社会福祉士 伊藤 和恵 秋田大学高齢者医療先端研究センター 特任講師 板倉 有紀
	(11:55～12:10)	『誤嚥性肺炎について ～秋田大学医学部附属病院のとりくみ』 秋田大学高齢者医療先端研究センター 特任助教 奥田 佑道
	(12:10～12:25)	『秋田県での活躍するチーム・コグニサイズ!!!』 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 助教 藤田 智恵
講義③	13:15～14:05	『認知症予防のための運動習慣 ～いっしょに頭と体を動かそう！コグニサイズ～』 国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 部長 島田 裕之
講義④	14:10～15:00	『健康寿命のカギはフレイル予防 ～秋田市エイジ・フレンドリーシティ(高齢者にやさしい街づくり)～』 東京大学高齢社会総合研究機構 教授 飯島 勝矢
講義⑤	15:05～15:55	『こんどこそタバコをやめよう ～高齢者のCOPDについて～』 秋田大学医学部附属病院 呼吸器内科 教授 中山 勝敏
閉会	15:55～16:00	

※ 興味・関心のある講義のみの受講も可能です。

【申込締切】 平成30年12月12日(水)まで



秋田大学

お申込み・お問い合わせ

地方創生・研究推進課

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

TEL: 018-889-2270

FAX: 018-889-3162

秋田大学 HP: <http://www.akita-u.ac.jp>

秋田県の健康寿命延伸を目指して！ ～高齢者にやさしい地域づくり～

	講師	講義題	講義概要
講義 1	秋田県健康福祉部 次長 須田 広悦	秋田県における健康寿命延伸に向けた取り組み	秋田県において65歳以上の高齢化率は33.7%と日本1位であり、健康寿命に関しても日本ワースト1位となっています。そのため秋田県において様々な高齢者に対する施策を行っており、その取り組みについて説明します。また秋田県における健康寿命日本一の実現を目指し、県民や関係団体等が施策の方向性や目的を広く共有し、それぞれの取組につなげていくための県民運動の計画でもある「健康秋田いきいきアクションプラン」も策定されており、その取り組みについても説明します。
講義 2	秋田大学 高齢者医療先端研究センター センター長・教授 大田 秀隆	認知症のきほんと呼び方について 考えよう！	秋田大学高齢者医療先端研究センターが今年度より本格稼働を始めました。当センターの取組について説明するとともに、高齢者の中でも特に問題となっている認知症に関する基本的な知識やその対応の仕方、また認知症の予防の取組について説明します。
	秋田大学 教育文化学部地域社会講座 教授 石沢 真貴	地域社会と高齢者の現状	少子高齢化が進む我が国においてその高齢化率や各地域の違いというものが明確になってきており、その中における高齢化と秋田県での地域課題との関連について説明します。
	羽後町地域包括支援センター 社会福祉士 伊藤 和恵 秋田大学 高齢者医療先端研究センター 特任講師 板倉 有紀	緑と踊りと雪の町 秋田県羽後町に おける認知症サポーターの取組	秋田県羽後町で取り組んでいる認知症高齢者にやさしいまちづくりに関して認知症サポーターが様々な活動を展開しており全国的にも注目されています。そういった取り組みの内容について紹介するとともに、社会学による羽後町の調査結果について報告します。
	秋田大学 高齢者医療先端研究センター 特任助教 奥田 佑道	誤嚥性肺炎について ～秋田大学医学部附属病院のとりくみ	秋田県で特に罹患率が高いといわれている誤嚥性肺炎について秋田大学病院呼吸器内科での取り組みを紹介するとともに、高齢者の方々が誤嚥しないための予防法について説明します。
	秋田大学 大学院医学系研究科保健学専攻 助教 藤田 智恵	秋田県での活躍する チーム・コグニサイズ!!!	認知症予防のために秋田県で活動しているチーム・コグニサイズの活動について具体的に紹介するとともに、今後の取り組みについて説明します。
講義 3	国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 部長 島田 裕之	認知症予防のための運動習慣 ～いっしょに頭と体を動かそう！ コグニサイズ～	認知症は前臨床期あるいは軽度認知障害であれば正常に回復することもわかっています。そういった研究の成果について紹介し、さらに全国的にも取組が進められている認知症予防法の一つである「コグニサイズ」について説明します。そしてその実演および日常生活にて取り組むことができるノウハウについても紹介します。
講義 4	東京大学 高齢社会総合研究機構 教授 飯島 勝矢	健康寿命のカギはフレイル予防 ～秋田市エイジ・フレンドリーシティ (高齢者にやさしい街づくり)～	秋田市は全国でも有数の高齢者にやさしいまちづくり（エイジ・フレンドリーシティ）を進める市町村であり、その中で高齢者の虚弱やフレイルを予防するための取組を展開しています。今回フレイルサポーターの取組を紹介し、その他フレイルチェックや虚弱にならないための予防法について説明します。
講義 5	秋田大学医学部附属病院 呼吸器内科 教授 中山 勝敏	こんどこそタバコをやめよう ～高齢者の COPD について～	秋田県は喫煙率が高くその喫煙を減らす取組が急務となっています。喫煙をするとどのような疾患になりやすいのか、特に最も罹患率の高い慢性閉塞性肺疾患について説明するとともにその危険性についても周知を行います。

【会場案内図】



※お車でのご来場の方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用ください。公開講座開催時は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんので御了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。

【申込方法】 以下の内容をメールまたは FAX でお知らせください。

①氏名②電話番号③メールアドレス

氏 名	
(フリガナ)	

電 話 番 号	※（電話は、日中連絡のつきやすい番号をご記入ください。）
メー ル ア ド レ ス	



このQRコードを読み取るとメールを簡単に作成できます。